

2023(R05).02.15 (水) 作成者：竹澤

2月6日 第5回スキルアップ委員会議事録

1 日時 02月06日(月) 19:30~21:00

2 菩提寺まちづくりセンター ☎74-3471

3 参加者 9人

◎ 役員1~ 曾我部会長

◎ スキルアップ委員 12人中、出席8(欠席4)

会場参加7 内田(夏見) 中村(針) 川上(みどりの村) 竹澤(サイドタウン) 青木(正福寺) 西谷(桐松) 岸田(湖南工業団地南)

オンライン参加1 築山(大谷)

欠席 連絡有り2 松原(石部南) 高畑(朝国)

連絡無し2 原田(妙感寺) 上西(下田西)

4 次第

添付資料1

「別紙 R4年度事業報告およびR5年度スキルアップ委員会の事業計画と予算」

(1) 開会 川上委員

(2) 議事録作成者 2/15 急遽、今回は竹澤(サイドタウン)が担当

・議事録作成者は、委員会の申し合わせにより「湖南省各区の席次により、順送り。欠席者は次回まわし」に基づき

・次回は青木(正福寺) ⇒上西(下田西) ⇒で1巡。

・原田(妙感寺区)から2巡目に入ります。ただし2巡目の内田(夏見)、中村(針)、竹澤(サイドタウン)は2巡目終わり。

(3) 協議 S4年事業結果とR5事業計画と予算(案) 委員長(竹澤)

協議結果は、添付資料別紙のとおり修正した。

(4) 協議・提案 「次期スキルアップ委員会の皆さんへ(案)」 委員長(竹澤)

協議結果は、スキルアップ委員会として、以下のとおり確認・提案することにした。

① 先進地視察研修の実施時期

3年連続でキャンセルした、観光業者(武田観光社長 菩提寺 0748-74-1204)によると「例年、11月～2月頃はインフルエンザとコロナウイルスが蔓延する時期」また「夏場もウイルスが感染拡大することが繰り返されている時期」なので団体バス視察研修は、この時期を除いて計画されたほうが良い。政府は経済活動重視方針のため、今後も国民の行動規制はされにくいのでキャンセル料が発生する状況にある、とのこと。

視察研修先候補

ア 人と防災未来センターほか(兵庫県)

イ 名古屋市港防災センター(愛知県)

ウ 岐阜県広域防災センター(各務原市 元自衛官の震災時の生々しい体験談)

岐阜県瑞浪市「みずなみ防災会」(市と共同で家具転倒防止活動推進)

瑞浪市防災安全推進係 ☎:0572-68-9736 :0572-68-9895

② 講師 派遣候補

- ・滋賀県 講師:地域防災アドバイザー(各種災害・課題に対応 窓口:危機管理局)
- ・湖南市 講師 (窓口:危機管理課に講師派遣を相談)
- ・彦根気象台 講師(HPから直接申し込む)
- ・自衛隊 講師(窓口:危機管理防災課に相談)
- ・大阪ガス 講師(HPから直接申し込む)

また 湖南市、湖南中央消防署などでは 体験実習候補

- ・土嚢づくり&土嚢積み 窓口:市土木建設課・危機管理防災課
- ・新任消防団研修を体験(消火栓取扱い、初期消火等) 窓口:湖南中央消防署
- ・ロープワーク 講師:峙さん 災害v c運営隊員・みどりの村区在住・ボーイスカウト代表

③ 滋賀県危機管理局の「防災カフェ」オンライン視聴の推奨

滋賀県危機管理局では、毎月一度「防災カフェ」をオンライン(Zoom)で開講しており、防災士個人がこれに登録すれば、毎月、自宅で各種災害に対する講演会が受講でき、自己啓発でスキルアップを図ることができるので、「連絡会事業計画にあげ推奨」する。

- ④ 湖南省社会福祉協議会:災害ボランティアセンター (VC) 運営隊との連携
- 万が一、湖南省に大災害が発生した場合、市総合防災計画に基づき市長から湖南省社協に災害ボランティアセンターの設置が要請される。その運営にかかわるのが市民のボランティア組織:災害 VC 運営隊である。市民に活動を理解し VCに参加して貰うため、「SUG カードゲームを考案し、明るく楽しく参加、活動」あるいは「市民の災害時の要望をつかみ、外部からのボランティアとのマッチング考案、検討」や「被災地での体験や難問解決の先進地活動把握」と「湖南省での災害対応の在り方検討」を進めており連携を図る必要がある。
- また、滋賀県社会福祉協議会貸し出しの「非常品持ち出しカードゲーム (1 ゲーム 5、6 人で 20 分) や「すごろくゲーム (5、6 人で 50 分)」で、ゲームを通じて楽しく災害対応を学ぶのも面白い。自治会等での子供を巻き込んだ災害対策学習に活用できるゲームであり、防災士のスキルアップにも利用できる。

⑤ 委員会開催日と委員の連絡体制確保

ア 委員会開催日、場所、議事録作成者

- ・スキルアップ委員会は、定例幹事会の 1 週間前の月曜日 19:30~21:00
開催日時は、新委員の日程、都合等を確認し、調整する。
- ・開催場所は、菩提寺まちセン。理由は、Wi-Fi が活用できる環境にあること。
因みに、サンライフ甲西は Wi-Fi 環境なし、PC 持込みもできず
- ・委員長は、委員会のおおむね 1 週間前に、レジュメを作成し、全委員と担当役員、湖南省危機管理課担当者計 15 人にレジュメを送信する。
- ・議事録作成者は、委員長を除く 43 区の席次による順送りとしている。
議事録作成者は、委員長同様、関係者 15 人に議事録を送信する。

イ 各行事ごとに担当者を決める。その行事担当者が行事内容を委員会に提案し協議すれば参加意欲も湧き合理的に推進できるのでないか？

- ・例えば、先進地視察「人と未来防災センター等のバス研修」は、担当者：A、B、C の 3 人、そのリーダーは A という具合に。(A、B、C は、3 人で行事内容を具体化し委員会に提案する、ことになる)
全員で各行事を分担し推進する。

ウ 委員の連絡体制の確保

- ・委員全員と担当役員とで委員会の LINE グループをつくり、連絡体制を確保する。
- ・レジュメや議事録の作成、送信・受信する為に関係者全員の E メールア

ドレスを共有、活用し各人の負担を軽減する。

- ・文書類は各人がダウンロードし、配布しないことでノンペーパーレス、各人の負担を減らす

⑥ AED、救命講習・体験 自己啓発教材としては、以下の教材が考えられる。

*提案する教材は、湖南中央消防署に照会のうえ、了解を得ております。

- ◎ 応急手当講習テキスト ガイドライン 2020 対応改訂 6 版
該講習テキストは、昨年 10 月定例会において“全幹事に引き継資料”として配布済み、退会される幹事は新幹事に引継ぎをお願いします。
- ◎ 一般市民向け応急手当 WEB 講習 消防庁
- 心臓突然死の対策など AED の知識 日本 AED 財団
- 日本心臓財団普及活動 PUSH プロジェクト YouTube 動画
- 心肺蘇生法と AED 使用法 東京消防庁 YouTube 動画

(5) 次回 会議予定

ア 定例幹事会 2月、3月は新旧の幹事が出席

第5回 2/16(木) 19:00~21:00 於:サンライフ甲西大ホール

第6回 3/16(木) 19:00~21:00 於:サンライフ甲西大ホール

イ 定例スキルアップ委員会

定例幹事会の1週間前の月曜日 於:菩提寺まちづくりセンター

第6回 3/6(月) 19:30~21:00

以上

令和4年度(2022年度)事業報告

事業	事業内容と費用	実施日	実施場所	参加人数
先進地視察	<p>◎防災研修施設、広域防災センターなどの視察</p> <p>① 人と防災未来センター(神戸市) ② 兵庫県広域防災センター(三木市) *12/5スキル委員会で「参加者が幹事の半数に満たない20人以下の場合 は中止」と確認。 12/13、集約の結果、20人に満たず。 12/15の12月定例会で、その旨報告し、同日「中止」と決定した。 ○費用 0円 キャンセル料発生なし</p>	<p>2023. 01.15 (日) 中止</p>	<p>兵庫県神戸市ほか</p>	
スキルアップ研修会	<p>◎スキルアップのため研修会、講習会などの開催</p> <p>① 自衛隊による地震災害講演会 *Zoom 周辺機器購入のお披露目を兼ねて実施 *43区長と連携、区・自治会の防災関連役員にも呼びかけて実施 *主会場、サテライト、オンラインの併用 ○費用 7,080円 講師2人 手土産とお茶</p> <p>② 防災士連絡会の存在を市民・地域に周知するため、湖南市が主催する研修会、講習に協賛・共催を働きかける。</p>	<p>2022. 11.20 (日) 実現せず</p>	<p>主会場 菩提寺まちセン サテライト2 サンライフ水戸 オンライン</p>	<p>77人 20 11 21 25</p>

スキルアップ 技能講習会	◎必須技能研修:普通救命講習を毎年 度実施、その他技能講習会などの開催			
	① 消防署の普通救命講習会は中止 応急手当普及員による普通救命講習会 開催が承認されたので、会員と湖南省防 災士育成事業対象者を含み計7回、58 人(19)に対し実施した。()は育成事業 対象者数 ・「マウスピース」を購入し講習参加者に 配布、使用 ¥29,260 ・「応急手当講習テキスト」を購入し配 布、幹事の引継ぎ資料 ¥7,755 ○費用 37,015円	2022 5/15~ 11/27 の間 7回 毎(日)	菩提寺まち セン	58人 (19)
	② 湖南省保健センター保健師に対す るAED、救命講習体験会開催 *会長ら4人が連絡会のビブス着用し、 「防災士会」の活動をPR	2022. 10.14 (金)	保健センタ ー	13人
	◎Zoom研修会(講師:川上委員) ① 43区幹事のスキルアップを目的 に4回計画、2回実施 ② 11/20講演会受講を目的に4回 計画、2回実施	2022. 5月 2022. 11月	菩提寺まち セン 同上	7人 5人

R5 年度スキルアップ委員会の事業計画と予算 (案)

事業	事業内容	実施予定時期	予算
先進地視察	<p>被災地・防災活動先進地・防災研修施設などの視察</p> <p>① 人と防災未来センター (神戸) ② 同県広域防災センター (三木市) 40人乗り 2台 (目標 80人) 下見観覧 2人 JR代 7,920円</p>	9月の日曜日	<p>350</p> <p>実績: 0円</p>
スキルアップ研修会	<p>スキルアップのため研修会、講習会、出前講座などの開催</p> <p>① 地震災害 出前講座 *具体的で防災士のスキルアップに役立つ講座となるよう、講師との事前打ち合わせを十分に行う。 *10/1 (日) 湖南省総合防災訓練 地震災害想定訓練</p> <p>② オンライン主催及び受講の推進 目標: 幹事のオンライン主催研修 全会員のオンライン受講推進 *Zoomの必要性を体感できる研修 *主会場とサテライト会場複数設置 *区、自治会防災役員に参加要請</p> <p>③ 全会員のスキルを高めるため *滋賀県危機管理局の「防災カフェ」 オンラインへの参加 (毎月1回) *地区防災計画学会のオンラインへの参加 (年3~4回) *「救命講習・応急手当」の自己啓発を推奨するため情報提供や学習教材の紹介</p>	<p>11月の日曜日 湖南省総合訓練に連動さず</p> <p>4月~通年 (HP掲載)</p> <p>区・自治会防災役員との連携</p> <p>4月~通年 (HP掲載)</p> <p>湖南中央消防署との連携</p> <p>湖南省社協と</p>	<p>50</p> <p>実績: 7,080円</p>

	<p>④ 大規模災害発生時に活動する湖南省災害ボランティアセンターの防災研修、防災カフェに参加し、防災士のスキルを高める。</p> <p>⑤ 長野上田市と菩提寺まち協との防災連絡会 菩提寺まち協と上田市防災士等連絡協議会会長の間で講演会の内容等調整中</p> <p>⑥ 防災士連絡会の存在を市民・地域に周知するため、湖南省が主催する研修会、講習との協賛・共催を引き続き働きかける。</p>	<p>の連携</p> <p>調整中</p> <p>湖南省危機管理防災課に継続要請</p>	
<p>スキルアップ技能講習会</p>	<p>必須技能講習として普通救命講習会を毎年度実施、その他技能講習会などの開催</p> <p>① 先ずは全幹事が、次いで全会員を対象に消防署の普通救命講習会を受講する。 *目標:各防災士のスキルを高め、各地域・自治会でAED、救命体験会を開催できるように。</p> <p>また、救命講習を推進している消防署以外の日本赤十字社、民間業者（SECOM、ALSOK）等の救命講習会受講を検討する。</p> <p>③ 防災士のスキルアップに役立つ視点で、例えば消防団初任団講習における消火栓の取扱いや滋賀県危機管理局、大阪ガスk等の講習会の開催を検討する。</p>	<p>4月～通年</p> <p>湖南中央消防署との連携</p> <p>4月～通年</p> <p>1～2月</p>	<p>50</p> <p>実績 : 37, 015 円</p>